

令和6年10月に向洋駅の旧こ線橋の撤去を行いました。
旧こ線橋は、昭和19年の海田市駅～広島駅間の複々線化に先駆け建設され、令和4年に現在の仮こ線橋が供用開始されるまでの約80年間にわたり向洋駅の利用者を支えてきました。

今回の撤去作業は9月30日の深夜から翌朝にかけて総勢37人態勢で行い、骨組みのみとなったこ線橋をクレーンで吊り上げて行いました。

本事業により向洋駅は2階建てとなりますので、高架化後は現在の仮こ線橋も撤去されます。



旧こ線橋



撤去作業の様子

現場に携わった職員の声



担当者：藤世

JR西日本 大阪工事事務所 広島建築工事所 藤世です。
向洋駅の旧こ線橋撤去工事の担当者として、社内の関係部署や施工会社と施工方法や工程の調整を、工事の約1年前より実施してきました。
新築の建物と異なり、老朽化したこ線橋では構造的な検討が難しく、さらに、夜間電車が走らない約90分間で撤去を行う必要がありました。万が一の場面（列車が遅延し工事の時間が短くなるなど）を想定しながら、安全な施工方法やタイムスケジュールを検討し、無事故で工事を完遂できました。今後も安全に工事ができるように引き続き頑張ります！

【事業及び工事のお問い合わせ先（平日9:00～17:00）】

◆事業全般について◆

広島県 西部建設事務所 東部連続立体交差事業課

〒732-0816 広島市南区比治山本町16-12 ☎082-250-8160

ホームページ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/207/touburennritu.html>

広島市 道路交通局 東部地区連続立体交差整備事務所

〒736-8501 広島市安芸区船越南三丁目4-36（安芸区役所内）

☎082-821-5058

ホームページ <https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/1034/6839.html>

◆鉄道工事について◆

西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所 広島工事所

〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1 NKビル6F ☎070-1225-6702

ホームページのQRコード



ホームページのQRコード



広島市東部地区連続立体交差事業について

広島県、広島市及び西日本旅客鉄道株式会社が実施しております広島市東部地区連続立体交差事業の推進については、日頃からご理解とご協力いただき厚く御礼申し上げます。

令和6年度中は、貨物の下り線の仮線路への切り換え工事が完了しました。令和7年度に山陽本線・呉線下り線の切り換えにより仮線路工事を全て完了したのち、引き続き高架本体工事に着手する予定です。

工事中は皆様にご不便をおかけいたしますが、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

貨物下り線が1月27日（月）から仮線路に切り換わりました

貨物下り線について、仮線路へ切り換える作業を1月26日（日）夜から翌朝にかけて行いました。

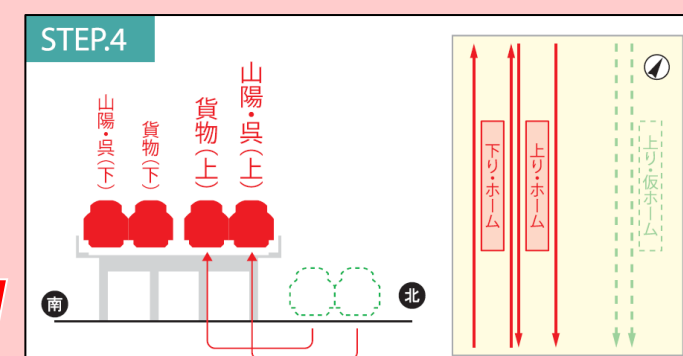
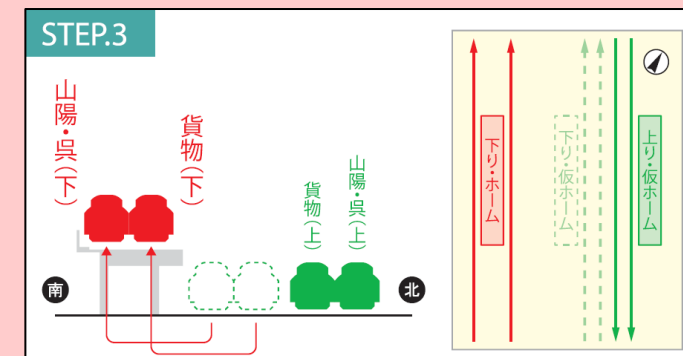
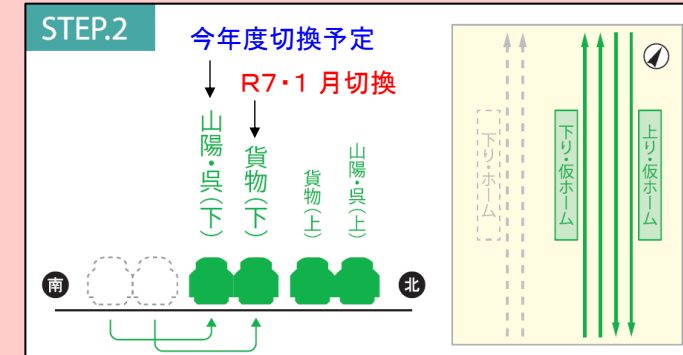
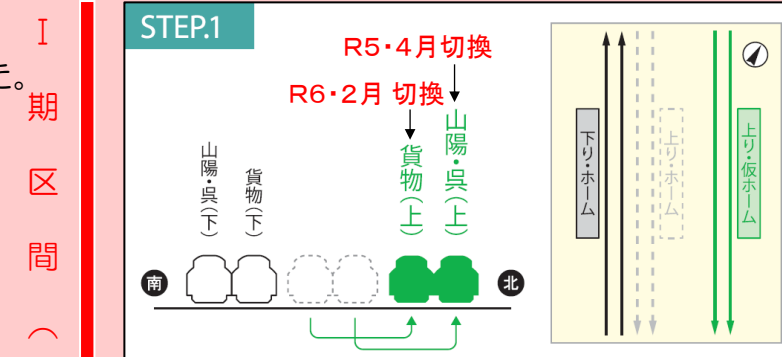
今後は引き続き、下り旅客線の仮線路への切り換えに向けて工事を進めていきます。



仮線路切り換え前（的場川西踏切付近）



仮線路切り換え後（現在は貨物下り線をすでに撤去しています）



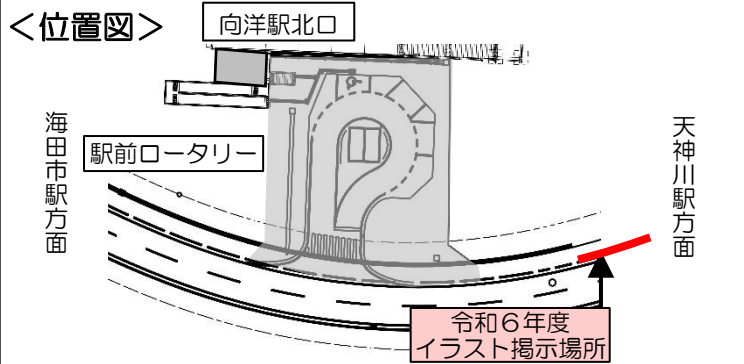
Ⅰ 期 区 間 （ 向 洋 駅 周 辺 ） の 施 工 順 序

現地写真

上：令和6年11月時点
下：令和7年3月時点

仮囲いにイラストを掲示しました

府中町立府中南小学校の児童さんが描かれたイラストを向洋駅北口の工事用仮囲いに掲示しました。イラストの掲示は令和3年度から今回で4回目となりました。ご協力いただきありがとうございました。



R7.3進捗状況・写真位置



※仮線路の位置はイメージを記載しているもので、実際の仮線路位置とは異なります。